

令和3年度第1回青堀保育園運営法人選定委員会 会議録

審議会会議録

1	会議の名称	令和3年度第1回青堀保育園運営法人選定委員会
2	開催日時	令和3年5月13日(木) 午後1時30分～午後2時05分
3	開催場所	富津市役所本庁舎2階 第3委員会室
4	審議等事項	議題 (1)委員長及び副委員長の選出について (2)民間移管に至る経緯について (3)今後の予定について (4)その他
5	出席者名	○出席委員 諸岡賛陞、高橋泉、平野まり子、柴田克、栗原智之、榎本孝、高橋多賀子、小泉義行  ○事務局 坂本健康福祉部長、中山子育て支援課長、鈴木課長補佐、白石主任主事
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	
8	傍聴人数	2人(定員5人)
9	所管課	健康福祉部子育て支援課保育係 電話 0439-80-1312
10	会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発言者	発言内容
事務局：鈴木課長 補佐	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>本日、進行を務めさせていただきます、子育て支援課保育係の鈴木と申します。よろしくお願いいいたします。それでは、会議を始める前に、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>事前に、次第、席次表、委員名簿、資料1「青堀保育園運営法人選定委員会設置要綱」、資料2「青堀保育園民間移管に至る経緯」、資料3「今後の予定」を送らせていただいております。</p> <p>お手元には、委嘱状、資料4「富津市立保育所の民間移管に係る社会福祉法人募集要領、資料5「木更津市立保育園民営化事業者募集要領、改めて席次表をお配りしてございます。</p> <p>なお、席次表につきましては、変更がありましたので恐れ入りますが、差し替えをお願いいいたします。</p> <p>全て、おそろいでしょうか。</p> <p>○会議の成立</p> <p>本日の出席状況を申し上げます。</p> <p>委員の方々、全員出席でございますので、設置要綱第5条第2項の規定により会議は成立となります。</p> <p>○会議の公開</p> <p>また、本委員会は、富津市情報公開条例第23条の規定により、会議を公開することとなっております。</p> <p>本日の傍聴人は、2名でございます。</p> <p>会議録の作成のため、会議の内容を録音させていただきますので、御了承いただきたく、お願いいいたします。</p> <p>○ 開会</p>

発言者	発言内容
事務局：鈴木課長 補佐	<p>ただ今から、令和3年度第1回青堀保育園運営法人選定委員会を、始めさせていただきます。</p> <p>はじめに委嘱状の交付でございます。本来であれば、高橋市長からお一人ずつ委嘱状を交付させていただくところでございますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、御案内のとおり皆様のお手元に委嘱状を事前にお配りさせていただきましたので、御了承くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>なお、委員の任期は、青堀保育園運営法人選定委員会設置要綱第3条第3項の規定に基づき、令和5年3月31日までとなっております。</p> <p>続きまして、高橋市長から、御挨拶申し上げます。</p>
高橋市長	<p>○市長挨拶</p> <p>改めまして、皆様、こんにちは</p> <p>御紹介いただきました、市長を務めております高橋でございます。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>会議の開会にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。</p> <p>委員の皆様方には、御多用の中、本日は御出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>本日は、第1回目の会議でございます。皆様それぞれ、お忙しいお立場の中、委員への就任を御快諾いただいたこと、重ねて厚く御礼申し上げます。</p> <p>さて、御案内のとおり、青堀保育園は、平成18年4月に富津市から社会福祉法人高砂福祉会に移管し、運営されてまいりました。そうした中、昨年11月に令和5年3月をもって撤退をしたいというような法人の強い申し出がございました。市といたしましても、これ以上、高砂福祉会様に強く</p>

発言者	発言内容
<p>事務局：鈴木課長 補佐</p> <p>事務局：中山課長</p> <p>事務局：鈴木課長 補佐</p>	<p>要請をしても、なかなか今後も運営をしていただくことが厳しいという判断をいたしまして、一番大事なことは、在園をいただいているお子さんや保護者の皆さんが先々に対して不安を持たずに安心して卒園するまでの日々を過ごしていただくこと、同時に今後も青堀地区で生活している方々、そして子育てに頑張っている方々の保育の場を守ることが重要だと考えております。そうした中で市といたしましては、改めて運営をしていただく法人を公募することを第一として進めていきたいという結論に至りました。その条件について御意見をお聞かせいただきたく、この委員会につきましては設置をさせていただいております。</p> <p>ぜひ、青堀保育園が公平かつ円滑に次期運営法人に引き継がれますように、委員の皆様方のお力添え、様々な御意見を賜りますようお願い申し上げます、大変、簡単ですけれども御挨拶に代えさせていただきたいと思っております。</p> <p>どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>○委員及び職員紹介</p> <p>続きまして、委員の皆様及び職員の紹介をさせていただきます。</p> <p>諸岡委員から順に御紹介申し上げますので、恐れ入りますが、その場で御起立いただき、一言、頂戴したいと存じます。</p> <p>(委員及び職員紹介)</p> <p>○議題（１）委員長及び副委員長の選出について</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>本来であれば議事進行については、本委員会設置要綱第5条第1項の規定により委員長が議長となりますが、第1回目の会議ということで、現在、委員長及び副委員長が空席とな</p>

発言者	発言内容
仮議長：坂本部長	<p>っております。そのため、委員長が選出されるまでの間、坂本健康福祉部長が、仮議長を務めさせていただきますので、御了承くださるようお願いいたします。</p> <p>委員長が選出されるまでの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議題（１）委員長及び副委員長の選出について、を議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
事務局：中山課長	<p>それでは、議題１ 委員長及び副委員長の選出について、御説明いたします。</p> <p>委員長及び副委員長の選出についてと併せて、本委員会の設置目的及び所掌する事務について御説明申し上げます。</p> <p>資料１ 青堀保育園運営法人選定委員会設置要綱を御覧ください。</p> <p>初めに、本委員会を設置した理由でございますが、第１条のとおり青堀保育園に係る管理運営業務並びに施設及び設備等を公正かつ円滑に社会福祉法人高砂福祉会から民間の法人へ移管するため、設置したものでございます。</p> <p>次に、所掌事務でございますが、第２条のとおり</p> <p>(１) 法人の募集に関する事項</p> <p>(２) 法人の選定に係る基準に関する事項</p> <p>(３) 前２号に掲げるもののほか、法人の選定に関し必要な事項</p> <p>となっております。</p> <p>後ほど御説明申し上げますが、次期運営者の公募に当たり、その条件等について今後、皆様の御意見を伺ってまいりたいと考えております。</p> <p>議題の委員長及び副委員長の選出につきましては、第４条第１項に「委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選</p>

発言者	発言内容
仮議長：坂本部長	<p>によりこれを定める。」と規定しております。</p> <p>互選の方法については、特に規定はありませんが、選挙と指名推薦の二つの方法があり、先例では指名推薦による方法を用いることが多くあります。</p> <p>ただ今、事務局から説明がありましたが、互選の方法といたしましては、選挙と指名推薦がありますが、いかがいたしましょうか。</p>
榎本委員	<p>指名推薦の方法が良いと思います。</p>
仮議長：坂本部長	<p>ただ今、榎本委員から指名推薦との御意見がございましたが、指名推薦の方法でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
仮議長：坂本部長	<p>御異議ないものと認め、委員長及び副委員長の選出方法は、指名推薦といたします。</p> <p>はじめに、委員長の選出を行います。それでは、どなたか委員長の推薦をお願いいたします。</p>
榎本委員	<p>委員長には、諸岡委員を推薦いたします。市議会でも教育福祉常任委員会の委員長を務められ、この会議も円滑に進めていただけたと思いますので、委員長として適任と思います。</p>
仮議長：坂本部長	<p>榎本委員から諸岡委員を委員長にとの推薦がございました。他に、どなたか推薦される方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
仮議長：坂本部長	<p>他に、推薦される方もいないようですので、諸岡委員に委員長をお願いすることに、御異議ございませんか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
仮議長：坂本部長	<p>御異議ないものと認め、諸岡委員に委員長をお願いすることといたします。</p> <p>委員長が決定いたしましたので、仮議長の職を解かせていただきます。</p>

発言者	発言内容
事務局：鈴木課長 補佐 諸岡委員長	<p>御協力ありがとうございました。</p> <p>それでは、諸岡委員長、御挨拶をお願いいたします。</p> <p>諸岡です。この会が子どもたちの不安を取り除くことができるよう、円滑に進むことを願い、皆さんと協力して会を進めたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p>
事務局：鈴木課長 補佐 諸岡委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これからの議事進行は、諸岡委員長をお願いいたします。</p> <p>それでは、議長を務めさせていただきます。</p> <p>副委員長の選出を行います。どなたか、副委員長の推薦をお願いいたします。</p>
高橋多賀子委員	<p>副委員長には、柴田委員を推薦いたします。</p> <p>柴田委員は、現在、清和大学短期大学部の学長補佐 特任教授を務められ、識見が高く、経験も豊富で、保育の分野にも精通されていらっしゃると思いますので、適任だと考えます。</p>
諸岡委員長	<p>高橋多賀子委員から、柴田委員との推薦がありました。他に、どなたか推薦される方はいらっしゃいませんか。</p> <p>他に、推薦される方もいないようですので、ただ今推薦のありました柴田委員に副委員長をお願いすることに、御異議ございませんか。</p>
諸岡委員長	<p>異議なしの声</p> <p>御異議なしと認め、副委員長は柴田委員をお願いすることといたします。</p>
柴田副委員長	<p>柴田委員、副委員長席にお移りいただき、御挨拶をお願いいたします。</p> <p>今、御指名いただきました柴田と申します。</p> <p>先ほどの御挨拶で申し上げましたけれども、このコロナの中で、各保育園、各幼稚園も工夫しながら保育・教育を進め</p>

発言者	発言内容
諸岡委員長	<p>ております。本学も昨年度は一切、実習関係ができませんでした。たった2年間しかない学びの場なのですけれども、何とか今年の実習に行って、多くの学生たちを保育・教育の場に送り出したいと思います。今回、縁があってこちらの方で働かせていただきますので、この青堀の子どもたち、あるいは保護者の方が安心安全な体制で臨めるように少しでも協力できればと思います。</p> <p>どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局：中山課長	<p>○会議録署名人の指名</p> <p>続きまして、会議録の確定方法について、事務局の説明を求めます。</p> <p>会議録の確定方法について、申し上げます。</p> <p>富津市情報公開条例施行規則では、会議録の確定は、会議における議決、委員全員による個別の承認、あらかじめ指名された委員等による承認、その他審議会等が定める方法のいずれかにより行うものとしています。</p> <p>つきましては、本委員会における会議録の確定方法について、御協議いただきたいと存じます。</p> <p>一般的には、あらかじめ指名された委員等による承認が行われており、事務局といたしましては、本委員会におきましても、この方法を採用し、委員長が指名したお二人の委員の方に御確認のうえ、御署名をいただきまして会議録を確定させたいと考えております。</p>
諸岡委員長	<p>会議録の確定方法につきましては、事務局案を採用し、あらかじめ指名された委員による承認とし、署名人の指名は私に一任させていただくということで御承認いただけますか。</p> <p>異議なしの声</p>

発言者	発言内容
諸岡委員長	<p>ありがとうございます。それでは、名簿順ということで、今回は、2番の高橋泉委員と3番の平野まり子委員にお願いします。</p>
諸岡委員長	<p>○議題（2）民間移管に至る経緯について</p> <p>次に、議題（2）民間移管に至る経緯について、を議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
事務局：中山課長	<p>それでは、議題2 民間移管に至る経緯について、御説明いたします。</p> <p>資料2 青堀保育園民間移管に至る経緯を御覧ください。</p> <p>概要でございますが、青堀保育園は、平成18年4月に富津市が社会福祉法人高砂福社会に建物、施設、物品を無償譲渡、運営を移管し、現在に至っています。令和2年11月に高砂福社会から児童数の減少、職員確保が困難なことから、令和5年3月末をもって撤退する旨の申出がありました。これを受け、今後、事業者を募集し、令和5年4月の移管を目指すことといたしました。</p> <p>次に、市内保育施設の現状でございますが、本市では、現在、市立保育所7か所、民間保育園4か所、民間の認定こども園1か所の計12か所の保育施設において保育を実施しています。これらの施設の利用定員の総計は、令和3年4月1日現在、912人です。図は、市内の保育所・園、認定こども園の位置を示したものでございます。</p> <p>少子化が進む中、公立保育所の入所児童数については、近年、ほぼ横ばいの状況にあります。少人数のため3歳以上児でも異年齢保育を実施している保育所もあります。</p> <p>2頁をお開きください。</p> <p>上段の表は、過去5年間における保育所別児童数の推移で</p>

発言者	発言内容
	<p>す。</p> <p>保育所別に本年4月の利用定員、各年4月の児童数を示しています。</p> <p>公立の保育所につきましては、人口減少が進む市南部の保育所で児童数が少ない状況にあります。</p> <p>民間の保育園、認定こども園につきましては、一定程度の児童数を確保しています。</p> <p>次に、児童数の推移でございますが、市の人口は、令和3年4月1日現在、42,170人であり、毎年500人前後減少しています。市が平成28年3月に策定した「富津市人口ビジョン2040」では2040年に34,000人を目指すとしています。</p> <p>グラフは、5歳以下の保育対象児の推移を示したもので、少子化により減少の傾向にあります。市北部では、宅地開発なども行われているため、人口は、横ばいあるいは微減の傾向にありますが、市の南部では人口減少が続いています。</p> <p>3頁を御覧ください。</p> <p>グラフは、平成27年の国勢調査を基に国立社会保障・人口問題研究所が平成30年12月に推計した富津市の将来人口の見通しを示したものです。黒の実線が示す総人口は、1985年の56,800人が、2040年には30,500人になると推計しています。また、青の実線が示す14歳以下の年少人口は、1980年の13,500人が、2040年には2,300人になると推計しています。</p> <p>続いて、青堀保育園の経緯でございますが、表に記載のとおり、平成16年7月に選考委員会を設置し、富津市立青堀保育所の民間移管について検討を重ねました。並行して、保護者・住民説明会、受諾法人の募集、見学会を経て、平成17年11月に移管先の候補者を社会福祉法人高砂福祉会に決定しました。平成18年1月から引継保育を行い、同年4月に</p>

発言者	発言内容
	<p>青堀保育園が定員 200 人で開設されました。移管に当たっては、建物、備品等は市が法人に無償で引渡し、土地は市が法人に無償で貸渡しています。</p> <p>その後、保育士の確保が困難、児童数の減少を理由に利用定員を数度、変更し、本年度から 90 人となっています。</p> <p>4 頁を御覧ください。</p> <p>次に、青堀保育園の施設概要でございますが、所在地は、富津市青木 82 番地、イオンモール富津近くに所在しております。</p> <p>利用定員は、先ほど申しあげたとおり、90 人です。</p> <p>建物は、高砂福祉会が所有し、鉄筋コンクリート造 スレートぶき 2 階建、床面積 1276.24 m<sup>2</sup>、附属建物の倉庫は、鉄筋コンクリート造 陸屋根平家建、32.00 m<sup>2</sup>です。建物は昭和 58 年 3 月に完成していますので、38 年が経過しています。</p> <p>土地は、富津市が所有し、令和 18 年 3 月 31 日まで 30 年間、無償で貸し付けています。</p> <p>次に、青堀保育園の保育でございますが、開所時間は、平日が午前 7 時から午後 8 時まで、土曜が午前 7 時から午後 8 時まで、休日が午前 7 時から午後 6 時までとなっています。</p> <p>青堀保育園では、特別保育として、産後 8 週間の産休明けから保育を受け入れる乳児保育、11 時間を超える保育を行う延長保育、障がい児と健常児が共に生活する障がい児保育、育児中のリフレッシュ、冠婚葬祭などで家庭での保育が一時的に困難になったとき、一定期間パートに就いたりする場合などに利用できる一時預かり、日曜日、祝日等に行う休日保育を実施しています。</p> <p>次に、社会福祉法人高砂福祉会の概要でございますが、ホームページによりますと、事業内容は、保育園の設置・運営、認定こども園の設置・運営、放課後児童クラブの設置・運営、</p>

発言者	発言内容
<p>諸岡委員長</p> <p>平野委員</p> <p>事務局：中山課長</p>	<p>送迎保育ステーション委託運営などです。</p> <p>高砂福祉会では、表のとおり、千葉県内では富津市を含め5市で保育園12箇所、認定こども園2箇所、県外では保育園11箇所、認定こども園2箇所を運営しています。青堀保育園移管前の平成17年においては、保育園が3箇所でしたので、規模が拡大しています。</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。</p> <p>事務局の説明が、終わりました。</p> <p>どなたか、御意見、御質問等はありませんか。</p> <p>前回、青堀保育園の法人を募集した際にいくつかの法人が手を挙げたのですか。</p> <p>お答えいたします。</p> <p>申し込みがあった法人は、2法人でした。</p>
<p>諸岡委員長</p> <p>事務局：中山課長</p>	<p>○議題（3）今後の予定について</p> <p>他に、何かありませんか。</p> <p>特にないようですので、議題（3）今後の予定について、を議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p> <p>それでは、議題3 今後の予定について、御説明いたします。</p> <p>資料3 今後の予定を御覧ください。</p> <p>次回以降の選定委員会で青堀保育園次期運営者のプロポーザル、事業提案の募集に係る実施要領について御検討いただきたいと存じます。</p> <p>御検討いただく事柄がどういったものか、委員の皆様の理解の一助としていただくため、お手元に平成17年7月に実施した「富津市立保育所の民間移管に係る社会福祉法人募集要領」と参考に令和元年12月の「木更津市立保育園民営化事業</p>

発言者	発言内容
	<p>者募集要項」をお配りしました。今回の事案は、民営から民営ですので、前回の公立から民間とは異なる点もありますが、事業者の募集にはこういうことを決める必要があるのだという参考にしていただければと思います。申し訳ございませんが、それぞれの資料の説明は致しませんので、後ほど御目通しいただければと思います。</p> <p>では、資料3にお戻りください。6月の第2回選定委員会で実施要領素案を、8月の第3回選定委員会で実施要領案を御検討いただき、10月の第4回会議で選定委員会としての実施要領案を決定したいと考えております。</p> <p>11月にプロポーザル審査委員会を設置し、実施要領を決定します。このプロポーザル審査委員会は、市役所庁内の組織であり、職員で構成いたします。</p> <p>また、高砂福祉会と園舎等の所有権を令和5年3月に移転する内容の売買契約を締結します。</p> <p>12月に次期運営者に係るプロポーザル実施の公表、実施要領の配布、説明会、現地見学会を行います。</p> <p>令和4年1月がプロポーザル参加表明等の提出期限となります。</p> <p>提案内容の審査を経て、提案採用者を決定し、公表、第5回選定委員会は2月に行いたいと予定しております。</p> <p>4月に次期運営者と富津市の間で基本協定を締結します。</p> <p>12月に高砂福祉会、次期運営者及び富津市の3者で引継保育に係る協定を締結します。</p> <p>令和5年1月に引継保育を始めます。</p> <p>3月に高砂福祉会から市へ土地、建物、物品を引渡し、4月から次期運営者に引き渡します。</p> <p>なお、資料の※がついた項目は、プロポーザル審査委員会が事務を行います。</p>

発言者	発言内容
	<p>現状では、このような工程で今後、進めてまいりたいと考えております。</p> <p>以上で、今後の予定についての説明を終わらせていただきます。</p>
諸岡委員長	<p>事務局の説明が終わりました。どなたか、御意見、御質問等、ございませんでしょうか。</p>
諸岡委員長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>私の方からなのですが、資料4と5なのですけれども、各委員で目を通していただいて、次回の会議の参考になれば、と思います。また、質問等があれば事務局に遠慮なく言っていただいて、次回の会議がスムーズに行くようにしていただければと思います。</p>
諸岡委員長	<p>○議題（4）その他</p> <p>ほかにありませんか。なければ、本日の予定されていた議題全て終了いたしました。次第の（4）その他に移ります。委員の皆さんから何かありますか。</p> <p>それでは、事務局から何かありますか。</p>
事務局：中山課長	<p>先ほど申しあげたとおり、第2回の会議を6月下旬の開催を予定しております。改めて開催の御案内をいたしますので御承知おきください。</p>
諸岡委員長	<p>○閉会</p> <p>以上をもちまして、令和3年度第1回青堀保育園運営法人選定委員会を終了いたします。</p> <p>委員の皆様には、長時間にわたり、ありがとうございました。</p>